

令和4年度芽室町議会議員研修事業（7月案）

「(仮題) 住民参加の新たな視点と手法とは。」

講師 伊藤 伸氏（一般社団法人構想日本総括ディレクター）

■日 程 令和4年7月20日（水曜）13時30分～15時30分

■場 所 めむろ駅前プラザ2階セミナーホール

■主 催 芽室町議会・芽室町

■対 象 芽室町議会議員、町職員、町民、広尾町議会議員

■講演概要

行政経営及び議会活動に係る住民参加は必須であり、その目的は特定事項の意見聴取から答申を求める各種委員の承諾まで多岐にわたる。自治体（行政）や議会では、住民参加を重視するものの、結果として、特定の住民に偏ったり個別依頼による手続きとなる現実がある。

この課題を解決するために、今後に向けて、名実ともに実効性の高い住民参加を目指し、その視点と手法を考える機会とする。

なお、講師は、前述した課題の対応として「住民無作為抽出」の手法を全国各地で先駆的に提唱、実践しており、その現状と課題、効果や留意点を含めて学ぶ機会とする。

■研修日程

1 「1部 住民参加の新たな視点と手法とは（座学研修）」

① 時 間 13時40分～14時20分（40分）

② 対 象 町議会議員及び町職員（50人）、一般町民（50人）

2 「2部 グループ討議：(モニター制度の現状と課題)」

① 時 間 14時40分～15時20分(40分)

② 対 象 芽室町議会議員(16人)及び広尾町議会議員(13人)

③ 特 記

- ・両町のモニター制度について意見交換(現状と課題)する。
- ・5～6テーブル(1グループ4～5人)編成とする。
- ・進行は伊藤伸講師に依頼する。